

# 指定管理者制度導入施設 年度評価シート（案）

評価年度	令和6年度
------	-------

## 1 基本情報

公の施設名	相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら
指定管理者名	株式会社江ノ島マリンコーポレーション
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
施設設置条例	相模原市立相模川ふれあい科学館条例
施設の設置目的	相模川に生息する魚類その他の相模川に関する資料を展示し、及び相模川に対する理解を深める場を市民に提供することにより、相模川の自然に親しみ、自然を守り育てる心をはぐくみ、もって豊かな市民文化の向上に寄与するため（相模原市立相模川ふれあい科学館条例第2条）
施設概要	開館日 昭和62年11月15日（リニューアルオープン 平成26年3月26日） 所在地 相模原市中央区水郷田名1-5-1 敷地面積 15,722㎡ 延床面積 1,711㎡（展示スペース743㎡）
施設所管課	環境経済局 環境部 水みどり環境課

## 2 管理実績

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
利用者数合計（人）	227,386	221,438	210,850				
利用料金合計（円）	47,198,160	45,195,440	45,227,860				

## 3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
<b>S</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指標1について、利用人数は昨年度から下回ったものの、目標値を大幅に上回る結果となった。</li> <li>・指標2について、利用者満足度調査を実施し、「非常に満足」と「満足」の合計が95.8%となり目標値を5.8ポイント上回った。</li> <li>・指標1と指標2の達成度を平均すると、113.5%となることから、S 評価とする。</li> </ul>

指標1	
指標名（単位）	年間利用人数（人）
指標式と指標の説明	年間利用者数の目標である17万5千人を指標とする。

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（単位）	175,000	175,000	175,000				
実績値（単位）	227,386	221,438	210,850				
達成度（%）	129.9%	126.5%	120.5%				

指標2							
指標名(単位)	施設利用者満足度(%)						
指標式と指標の説明	施設利用者満足度調査による満足度を指標とする。利用者満足度を5段階で評価し、「非常に満足」と「満足」の合計が90%に達することを指標とする。						
項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値(単位)	90.0	90.0	90.0				
実績値(単位)	95.0	95.9	95.8				
達成度(%)	105.6%	106.6%	106.4%				

#### 4 事業の実施状況

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
<b>S</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飼育スタッフが実際に解説を行うイベントは、来館者の満足度に繋がっている。</li> <li>・特別展は期間ごとにテーマが様変わりし、展示生物も一新されることから、何回も訪れたくなるような工夫がされている。</li> <li>・実際に餌をあげることができる給餌体験は来館者の約40%の方が購入しており、施設利用者満足度調査でも施設利用者に人気の企画となっている。</li> </ul>

#### 市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
(なし)			

#### 企画提案事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
特別企画展(年4回以上)	通年	特別企画展(「とぶ!生き物展」、「いきもの超☆能力!展」、「貝展~みんな知ってるカイ?~」、「溪流展~川の生まれるところ~」、「世界一周!淡水魚展」)を実施	◎
ミニ企画展示	通年	関係団体(県・大学・博物館・水族館等)と共同での展示 「大発見!コイがソウギョをお掃除するって?」、「シラサギってどんな鳥?」、「調べてみよう!串川にすむ生き物」、「相模川にどうして南方の生き物が?」、「相模川から初記録の「巨大ガニ ノコギリガザミ」	◎
生物解説イベント	通年	展示生物の解説を行う館内イベントを実施 「おさかなのごはんタイム」、「ふれあいワゴン」、「ミニトーク」、「ポイントガイド」、「お魚のおやつタイム」	◎

#### 自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
体験学習教室	通年	・10個の有料プログラム(参加者数:22,484人)、6個の無料プログラム(参加者数4,700人)を実施 ・ふれあい田んぼやフィールド体験等の館外プログラムを実施	◎
餌付け体験	通年	・魚とのふれあいを体験いただくイベントとして「お魚にごはん(餌付け体験)」を実施し、83,397個(総入館者数の39.6%)が購入された。	◎

## 5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	・「非常に満足」と「満足」の合計が目標値を5.8ポイント上回っており、「不満」、「やや不満」の割合が0%であったことから、利用者のニーズに沿った運営がされたと評価できる。

利用者満足度調査	
調査手法/サンプル数	施設利用者満足度調査を年2回実施 【上期】 時期：令和6年9月13日～9月16日 有効回答数：235件、【下期】 時期：令和7年3月20日～23日 有効回答数：241件
目標値の基準	利用満足度の設問に対する「非常に大満足」と「満足」の合計の割合

項目 (単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値 (%)	90.0	90.0	90.0				
実績値 (%)	95.0	95.9	95.8				
達成度 (%)	105.6%	106.6%	106.4%				

その他の取組		
取組事項	時期	取組内容
意見箱	通年	施設入口の受付カウンターに意見箱を常時設置し、来館者からの意見要望等を随時受け付けている。受け付けた内容については、職員間で共有を図り、対応に努めている。

## 6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
<b>A</b>	本体事業収支は赤字であるが、全体収支が黒字であり、団体本体の経営状況としても、特段の課題はなく安定しているため、A評価とする。

施設の収支概要		※直近3年間について記載 (千円)		
項目		令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入 (a)		136,281	130,886	147,783
	指定管理料	82,641	83,140	97,311
	利用料金収入	47,198	45,195	45,228
	その他の収入	6,442	2,550	5,244
支出 (b)		157,087	158,122	163,924
	人件費	78,591	82,620	81,420
	本社管理経費	0	0	0
	その他の支出	78,495	75,503	82,503
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)		-20,805	-27,237	-16,141
自主事業収入 (d)		64,396	67,854	66,555
自主事業支出 (e)		24,556	24,093	24,226
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)		39,840	43,761	42,329
全体収支 [(c)+(f)]		19,035	16,524	26,188
備考	相模原市指定管理経費より支出された、令和6年度こどもの利用料金無料化分は利用料金収入に含まれる。			

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

## 7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき、指定管理者へのヒアリング・現地調査により検査を実施
実施時期	令和6年6月

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

## 8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目		取組状況
機種依存文字を使っていない。		○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。		○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。		○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。		○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。		○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。		○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。		○
その他取り組んでいること	SNSでの情報発信、開館状況等のお知らせをメインページに表示・更新	

### 9 指定管理者の自己評価

通常の運営体制に戻り、来館者の入館状況もコロナ前の流れとなりました。11月には新展示「森のカエル水槽」をオープン。メディアにも取り上げられました。一年を通して順調な入館者数を確保し目標を達成しました。  
※2月27日早朝、シンボル水槽（アユ水槽）が破損し展示を休止することになりましたが、迅速に対処し通常営業することができました。

### 10 所管課意見

- ・期間毎の特別展や新規の展示など、展示内容の更新が行われることで、年間利用者人数が目標値を大きく上回る来館者数となっている。
- ・受付や駐車場案内の配置により、円滑な運営となっている。
- ・令和6年度は施設の劣化が見られる中で、内装塗装や屋外時計の修繕など突発的な不具合や故障などに予算を超える修繕費の執行、施設の維持、機能向上に貢献してる。
- ・引き続き、安全、安心かつ快適で、利用者に広く親しまれる管理運営に努めていただきたい。

### 11 選考委員会意見

- ・収支実績や顧客満足度の高さはスタッフの努力が反映されていると感じる。
- ・展示水槽や展示されている生体の状態が非常に良い。
- ・休止中のシンボル水槽（アユ）の代わりに展示されている水槽も施設の入口として良い展示になっている。
- ・週末や長期休暇中の駐車場の混雑について、来館者の交通手段の多くが車であることから改善が必要である。
- ・近年の気候変動による飼育水の水温上昇等への対策について、市と共に柔軟な対応が必要である。
- ・市外からの来館者も多く、相模原市の広報に繋がっていると感じる。
- ・特別展では、魚類に限らず柔軟な発想でテーマに沿った展示を行っており、工夫がされている。引き続き継続して運営を行っていただきたい。

### 総合評価（自動判定）

S

(85/100)

